

神港精機株式会社



代表取締役社長
真下 忠

兵庫県
神戸市西区高塚台3-1-35

1949年(昭和24年)設立
TEL 078-991-3011

<http://www.shinko-seiki.com/>

真空技術でプラズマを コントロール

きっかけは、のちにノーベル賞を受賞することとなった技術者からの依頼。ユーザーニーズに基づく研究開発で、革新的な真空機器を提供。

世界をリードする真空機器メーカー

蓄積した数々のノウハウを生かし、ユーザーニーズに沿った開発製品をモットーにしていた同社に、のちにノーベル賞を受賞することとなった技術者から高品質の真空ポンプの製造依頼があったことがきっかけで、真空ポンプの自社開発に成功し、真空技術において世界をリードする真空機器メーカーと成長した。

真空技術を活かし、環境にも配慮した真空装置を開発

真空機器のパイオニアとなった同社は、高い真空技術力により、鉛を含有しないはんだの自動車への採用を可能にした真空はんだ付け装置や、作動油・作動水を使用しないドライ真空ポンプで産業廃棄物となる廃油・廃水を出さない真空源の開発にも力を入れている。



真空中でプラズマを利用した表面改質装置は、世界中のユーザーのもとで活躍

さらに、真空中でプラズマを利用した各種成膜に関する装置も開発している。各種母材に耐腐食性、耐磨耗性及び平滑性に優れ、摩擦ロスが低減できるDLC(ダイヤモンドライクカーボン)薄膜をプラズマCVD法により成膜するDLC薄膜形成装置。また、高真空中での表面改質を可能としたイオンプレーティング装置は、我が国のみならず世界中のユーザーのもとで活躍している。そして、同装置を用い切削工具の寿命を更に延ばすことに取り組んでいる。